

NICHIREKIの

技術情報

technology information

アスファルト乳剤

アスファルト乳剤は、アスファルトを界面活性剤等で水中に細かく分散させたもので、路盤とアスファルト舗装のなじみを良くする接着剤のような働きをするなど、舗装工事の中で大切な役割を担っています。
ニチレキは日本で初めてカチオン系乳剤を開発し、アスファルト乳剤を用いた様々な新工法・新材料を開発してきました。



アスファルト乳剤散布状況

アスファルト乳剤には接着性の強化、高浸透化、付着抑制、分解速度の短縮など様々な性能を付与したアスファルト乳剤が存在し、現場の条件や目的に応じて使用されています。

規模の大きな舗装工事では、アスファルトディストリビュータを使用し散布を行います。舗装工事の際は、是非お声がけ下さい。



ニチレキ乳剤メニュー

カチオゾールCPE-3(PK-3)

プライムコート工に使用されます。路盤とアスファルト混合物の接着剤の働きをするほか、路盤表面部の安定、表面水の浸透防止、路盤からの水分蒸発の遮断など様々な役割を果たしています。

カチオゾールCPE-4(PK-4)

タックコート工に使用されます。新たに舗設する混合物層とその下層の瀝青安定処理層、中間層、基層との接着や継ぎ目部分との接着をよくするために使用します。

ファームゾール(PKM-T)

ダンプ等へのタイヤ付着を抑制し、層間接着性を高めたタックコート用の改質アスファルト乳剤です。

New! スーパータックゾール

従来のタイヤ付着抑制型乳剤(PKM-T)の性能を確保しつつ、養生時間を飛躍的に短縮します。

カチオゾールCPE-1,2(PK-1,2)

表面処理工法や浸透式工法に使用する浸透用乳剤です。

カチオゾールCME-1~3(MK-1~3)

一般の碎石等と常温混合し、常温混合物を製造できる混合用の乳剤です。

ペネコートE(PK-P)

プライムコート専用の高浸透性乳剤です。

カチオゾールGM(PKR-T,PKR-S)

従来ゴム入り乳剤と呼ばれていたもので、接着性に優れており排水性舗装のタックコートなどに使用されています。



道路総合システムサービスを目指す”技術のニチレキ”

お問い合わせ、資料のご請求先

ニチレキ株式会社

022-388-8101

東北ニチレキ工事株式会社

022-285-1511

ニチレキHP: <http://www.nichireki.co.jp/>

山形支店

023-686-2025

東北ニチレキ工事(株)HP: <http://tohoku-nichireki.co.jp/>

大崎営業所

0229-56-3211

岩手ニチレキ(株)HP: <http://www.iwatenichireki.com/>

～様々なアスファルト乳剤使用例～

スタビセメントRC工法

路上再生路盤工法用の乳剤であるアスゾルA(MN-1)とセメントを添加剤として、路上で既設舗装を破碎・混合することでよりたわみ性に富んだ強固な路盤を構築するリサイクル工法です。



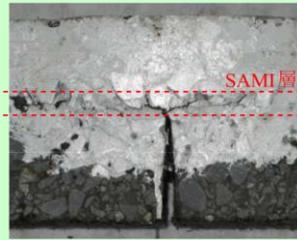
混合状況



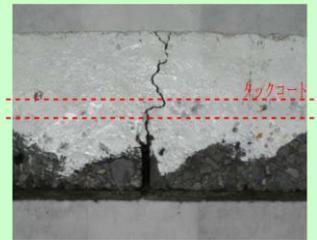
乳剤セメント混合後

エマルテックSAMI工法

高濃度改質アスファルト乳剤(タクミゾール)とプレコート骨材を専用のエマルジョンフィニッシャを用いて高精度に敷き均す工法です。既設舗装と表層の間に応力緩和層を形成し舗装の寿命を延ばします。



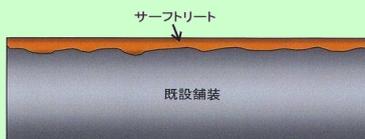
SAMI工法のクラック発生状況



タックコートのクラック発生状況

サーフトリート工法

無機フィラー入り改質アスファルト乳剤であるSTゾールを使用し、舗装の延命化や面荒れした舗装のきめ深さの改善を図る事のできる表面処理工法です。



既設舗装のリフレッシュ効果



舗装面のカラー化

景観工法

専用のアスファルト乳剤と各種材料を使用し、周囲の環境に合わせた道づくりが可能です。



アスウッド舗装(ウッドチップ舗装)



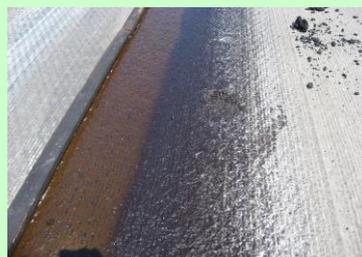
マイカラー舗装(靱殻舗装)



サーモテックE工法(遮熱性舗装)

New! スーパータックゾール

従来の付着抑制型乳剤(PKM-T)の性能を確保しつつ、養生時間を飛躍的に短縮するタックコート用乳剤です。タイヤの引っ張りがほとんど無いため、周辺の既設舗装を汚さず、表層剥がれの防止や、交差点等の車両通行部の施工の円滑化が可能となります。分解促進型タックコート工法(スーパータックゾール工法)としてNETISに登録されています。



同時散布後 分解状況
右: スーパータックゾール
左: 従来品(PKM-T)



タイヤへの付着を抑制